

建設労働需給調査結果

(平成 28 年 2 月調査)

国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課
課長補佐 荒井 (内線24853)
山田 (内線24854)
(電話) 03-5253-8111【代表】
03-5253-8283【直通】
(FAX) 03-5253-1555
ホームページ <http://www.mlit.go.jp>

【調査結果のポイント】

- 本調査結果は、平成28年2月10日～20日までの間の1日（日曜、休日を除く）を調査対象日として調査している。
- 全国の8職種の過不足率は、1月は0.2%の不足、2月は0.3%の不足となった。
- 東北地域の8職種の過不足率は、1月は0.3%の不足、2月は0.1%の不足となり0.2ポイント不足幅が縮小した。
- 8職種の今後の労働者の確保に関する見通しについては、全国及び東北地域とも「普通」となっている。

1. 全国の過不足率の状況（原数値）

- 【8職種】 0.3 %の不足。
○ 8職種全体で0.3%の不足となった。
特に型わく（土木）で1.7%の不足率が大きい。
- 【6職種】 0.1 %の不足。
○ 6職種全体で0.1%の不足となった。
特に型わく（土木）で1.7%の不足率が大きい。

2. 東北地域の過不足率の状況（原数値）

【8職種】 0.1 %の不足。

【6職種】 Δ 0.6 %の不足。

○ 8職種中、型わく（建築）、左官、とび工、電工、配管工は不足傾向、型わく（土木）は均衡、鉄筋工（土木）、鉄筋工（建築）は過剰となっている。

○ 今後の見通しとしては、6職種及び8職種で「普通」となった。

3. 職種別の状況（原数値）

○ 8職種中、型わく（土木）、型わく（建築）、左官、とび工、電工、配管工は不足傾向、鉄筋工（土木）、鉄筋工（建築）は過剰傾向となっている。最も不足傾向が大きいのは、型わく（土木）の不足率が大きい（1.7%）。

○ 鉄筋工（建築）について、過不足率の対前年の増減幅が大きくなっている。

○ 6職種計及び8職種計において、新規募集の過不足状況については、前年同月を上回る不足率となっている（参考3参照）。

	今月過不足率	前月過不足率	対前月増減	前年同月過不足率	対前年増減
型わく工（土木）	1.7 %	1.4 %	0.3	1.3 %	0.4
型わく工（建築）	0.2 %	0.4 %	Δ 0.2	0.2 %	0.0
左 官	0.5 %	0.3 %	0.2	0.0 %	0.5
と び 工	0.9 %	Δ 0.2 %	1.1	1.2 %	Δ 0.3
鉄筋工（土木）	Δ 0.9 %	Δ 0.1 %	Δ 0.8	Δ 0.1 %	Δ 0.8
鉄筋工（建築）	Δ 2.0 %	Δ 1.1 %	Δ 0.9	Δ 0.1 %	Δ 1.9
6 職 種 計	0.1 %	0.0 %	0.1	0.5 %	Δ 0.4
電 工	0.8 %	0.7 %	0.1	0.9 %	Δ 0.1
配 管 工	0.6 %	0.4 %	0.2	0.4 %	0.2
8 職 種 計	0.3 %	0.2 %	0.1	0.6 %	Δ 0.3

4. 地域別の状況（8職種計）（原数値）

○ 北海道、北陸で過剰、それ以外の地域では技能労働者が不足傾向であった。

○ 地域別に過不足率を前年同月と比較すると、関東、中部が1.6ポイントの増で、全国で最も増減幅が大きくなっている。

	今月過不足率	前月過不足率	対前月増減	前年同月過不足率	対前年増減
北海道	Δ 0.2 %	Δ 1.2 %	1.0	0.9 %	Δ 1.1
東 北	0.1 %	0.3 %	Δ 0.2	Δ 0.3 %	0.4
被災3県	0.3 %	0.5 %	Δ 0.2	2.1 %	Δ 1.8
関 東	0.4 %	Δ 0.2 %	0.6	Δ 1.2 %	1.6
北 陸	Δ 1.4 %	Δ 2.8 %	1.4	Δ 0.3 %	Δ 1.1
中 部	1.2 %	1.6 %	Δ 0.4	Δ 0.4 %	1.6
近 畿	0.2 %	0.1 %	0.1	Δ 0.5 %	0.7
中 国	0.9 %	1.3 %	Δ 0.4	0.1 %	0.8
四 国	2.3 %	2.1 %	0.2	0.9 %	1.4
九 州	0.8 %	0.7 %	0.1	Δ 0.3 %	1.1
沖 縄	0.3 %	0.8 %	Δ 0.5	0.2 %	0.1

5. 地域別の状況（6職種計）（原数値）

- 北海道、東北、被災3県、北陸は過剰、それ以外の地域では技能労働者が不足傾向であった。
- 地域別に過不足率を前年同月と比較すると近畿が3.2ポイントの減で、全国で最も増減幅が大きくなっている。

	今月過不足率	前月過不足率	対前月増減	前年同月過不足率	対前年増減
北海道	△ 0.7 %	△ 2.4 %	1.7	△ 1.9 %	1.2
東北	△ 0.6 %	△ 0.2 %	△ 0.4	△ 0.1 %	△ 0.5
被災3県	△ 0.9 %	0.0 %	△ 0.9	1.3 %	△ 2.2
関東	0.1 %	△ 0.7 %	0.8	1.5 %	△ 1.4
北陸	△ 2.5 %	△ 4.4 %	1.9	△ 1.9 %	△ 0.6
中部	2.1 %	2.5 %	△ 0.4	3.0 %	△ 0.9
近畿	0.1 %	0.1 %	0.0	3.3 %	△ 3.2
中国	0.5 %	1.4 %	△ 0.9	1.2 %	△ 0.7
四国	3.0 %	2.2 %	0.8	0.9 %	2.1
九州	0.9 %	0.8 %	0.1	1.5 %	△ 0.6
沖縄	0.4 %	1.0 %	△ 0.6	0.0 %	0.4

6. 今後の労働者の確保に関する見通し（8職種計）（原数値）

- 翌々月（4月）における労働者の確保に関する見通しは、「困難」と「やや困難」の合計が17.1%で、対前年同月比9.2ポイントの下降となっている。一方、「やや容易」と「容易」の合計は14.0%で、対前年同月比1.2ポイントの上昇となっている。
- 翌々々月（5月）に関する見通しについては、「困難」が11.2%で対前年同月比5.3ポイントの下降となっている。一方、「容易」は16.9%で、対前年同月比3.3ポイントの上昇となっている。

8 職 種 計					
	4 月の見通し			5 月の見通し	
	今月	前年同月		今月	前年同月
困 難	5.4 %	8.4 %	困 難	11.2 %	16.5 %
やや困難	11.7 %	17.9 %	普 通	64.0 %	62.4 %
普 通	68.9 %	60.6 %	容 易	16.9 %	13.6 %
やや容易	6.6 %	7.0 %	不 明	7.8 %	7.6 %
容 易	7.4 %	5.8 %			
不 明	0.0 %	0.3 %			

※翌々月の見通しは、「困難」「やや困難」、「普通」「やや容易」、「容易」「不明」からの回答で、翌々々月の見通しは、「困難」「普通」「容易」「不明」からの回答である。

7. 手持現場の状況（8職種計）（原数値）

- 残業・休日作業を実施している現場数（強化現場数）は、手持現場数の3.9%となっており、前月（1月）と比べ0.2ポイント増加している。なお、対前年同月（4.6%）比では0.7ポイント縮小している。
- 強化理由は、「その他」を除いて「前工程の工事遅延」、「昼間時間帯時間の制約」、「天候不順」、「無理な受注」の順となっている。

全手持現場に占める 強化現場の割合	強 化 理 由					
	無 理 な 受 注	天 候 不 順	昼 間 時 間 帯 時 間 の 制 約	前 工 程 の 工 事 遅 延	そ の 他	不 明
3.9 %	8.7 %	18.8 %	20.1 %	37.6 %	14.8 %	0.0 %

【参考1】職種別過不足率（季節調整値）

	今 月	前 月	対前月増減
型わく工（土木）	1.5 %	0.5 %	1.0
型わく工（建築）	0.8 %	0.5 %	0.3
左 官	0.3 %	△ 0.3 %	0.6
と び 工	0.7 %	△ 0.3 %	1.0
鉄筋工（土木）	0.4 %	0.8 %	△ 0.4
鉄筋工（建築）	△ 0.8 %	△ 0.3 %	△ 0.5
6 職 種 計	0.4 %	0.1 %	0.3
電 工	0.5 %	0.4 %	0.1
配 管 工	0.1 %	0.2 %	△ 0.1
8 職 種 計	0.4 %	0.2 %	0.2

【参考2】地域別過不足率（季節調整値）

	8職種計過不足率			6職種計過不足率		
	今月	前月	対前月増減	今月	前月	対前月増減
北海道	1.6 %	△ 1.0 %	2.6	1.3 %	△ 1.7 %	3.0
東北	0.4 %	0.2 %	0.2	0.2 %	0.0 %	0.2
関東	0.3 %	0.1 %	0.2	0.3 %	0.0 %	0.3
北陸	△ 1.0 %	△ 2.1 %	1.1	△ 1.8 %	△ 3.4 %	1.6
中部	1.5 %	1.2 %	0.3	2.3 %	1.4 %	0.9
近畿	0.4 %	0.1 %	0.3	0.0 %	0.5 %	△ 0.5
中国	0.7 %	1.1 %	△ 0.4	0.4 %	1.3 %	△ 0.9
四国	2.3 %	1.3 %	1.0	3.0 %	1.8 %	1.2
九州	1.2 %	0.4 %	0.8	1.3 %	△ 0.0 %	1.3
沖縄	0.2 %	0.5 %	△ 0.3	0.3 %	0.7 %	△ 0.4

【参考3】新規募集過不足率（原数値）

	今 月	前 年 同 月	前 月
型わく工（土木）	3.5 %	6.2 %	4.6 %
型わく工（建築）	1.1 %	0.7 %	1.6 %
左 官	1.2 %	0.6 %	1.9 %
と び 工	2.9 %	3.6 %	1.6 %
鉄筋工（土木）	1.9 %	3.2 %	1.5 %
鉄筋工（建築）	1.4 %	1.1 %	1.2 %
6 職 種 計	2.1 %	1.8 %	1.9 %
電 工	3.1 %	3.1 %	2.4 %
配 管 工	1.7 %	1.0 %	1.0 %
8 職 種 計	2.2 %	1.8 %	1.8 %

表-2 地域別の需給状況（原数値）

地域 職種	需給状況		北 海 道	東 北	関 東	北 陸	中 部	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄	全 国 計
	型わく工 (土木)	過不足率(%)	28年2月	0.7	0.0	1.7	0.0	6.0	0.0	3.8	2.5	1.5	1.7
		27年2月	-1.2	0.0	2.6	0.0	4.0	0.0	4.2	0.0	1.9	0.0	1.3
今後の 見通し		4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
型わく工 (建築)	過不足率(%)	28年2月	-6.9	0.4	0.4	-1.6	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.4	0.2
		27年2月	0.0	0.0	-4.1	-2.1	0.0	6.5	2.1	0.0	1.8	0.0	0.2
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
左官	過不足率(%)	28年2月	0.0	1.5	0.0	2.5	7.4	0.0	0.0	3.2	1.1	0.0	0.5
		27年2月	-10.7	0.0	0.0	4.0	0.0	3.3	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	◎	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
とび工	過不足率(%)	28年2月	0.0	1.7	3.0	-2.2	0.0	0.4	-3.0	3.2	1.1	0.0	0.9
		27年2月	0.0	3.2	3.0	-4.2	3.3	1.6	-0.9	2.1	0.0	0.0	1.2
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
鉄筋工 (土木)	過不足率(%)	28年2月	0.0	-2.7	-2.3	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	-0.9
		27年2月	3.2	0.0	-1.4	-1.6	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.1
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
鉄筋工 (建築)	過不足率(%)	28年2月	0.0	-13.0	-2.0	-10.1	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	-2.0
		27年2月	-6.3	-16.2	-0.1	-1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	0.0	-0.1
	今後の 見通し	4月見通し	◎	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	◎	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
6職種計	過不足率(%)	28年2月	-0.7	-0.6	0.1	-2.5	2.1	0.1	0.5	3.0	0.9	0.4	0.1
		27年2月	-1.9	-0.1	1.5	-1.9	3.0	3.3	1.2	0.9	1.5	0.0	0.5
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
電工	過不足率(%)	28年2月	0.9	1.8	1.1	1.8	0.0	0.2	1.7	0.4	1.1	0.4	0.8
		27年2月	1.3	1.1	2.3	0.8	0.0	0.2	2.2	1.5	0.0	0.0	0.9
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
配管工	過不足率(%)	28年2月	0.0	0.3	0.9	-0.5	1.5	0.5	1.1	3.0	0.3	0.0	0.6
		27年2月	1.1	0.3	0.8	1.0	0.0	0.0	-0.1	3.1	0.0	0.3	0.4
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
8職種計	過不足率(%)	28年2月	-0.2	0.1	0.4	-1.4	1.2	0.2	0.9	2.3	0.8	0.3	0.3
		27年2月	-1.1	0.4	1.6	-1.1	1.6	0.7	0.8	1.4	1.1	0.1	0.6
	今後の 見通し	4月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	5月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥

注1) この表で用いている記号は、以下の例による。

◎…容易、 ○…やや容易、 ⊥…普通、 △…やや困難、 ▲…困難、 ※…不明

注2) 記号は、回答のうち最も多数を占めるものを選んだ。

注3) 1月の見通しは、「容易」「普通」「困難」「不明」のうちからの回答である。

建設技能労働者過不足率の推移（8職種計・全国）



